

一般公開プログラム（入場無料・申込不要）

複言語・複文化主義と日本語教育 —教師養成及び教育実践現場の課題と展望—

登壇者：ヴォロビヨワ・ガリーナ氏（元ピシケク国立大学東洋国際関係学部日本語日本文学学科 准教授）

亀田美保氏（大阪 YMCA 日本語教育センター センター長）

名嶋義直氏（琉球大学グローバル教育支援機構 教授）

李在鎬氏（早稲田大学国際学術院 教授）

司会：ランブクピティヤ・ディヌーシャ氏（久留米大学・調査研究推進委員会委員）

2024年
5月25日(土)・26日(日)
オンライン開催

お申込み方法・料金

<有料プログラムへの参加>

◆大会参加費：【事前参加登録のみ ※登録完了後、予稿集のダウンロード及び春季大会特設ページへのアクセスができます】
会員 3,500 円／会員（有効期限付きの学生証を提出済みの方）2,000 円／会員でない方 5,000 円

◆事前参加登録は、下記期間中にご登録をお願いします。当日のご登録はできません。

◆学会ウェブサイト(<https://www.nkg.or.jp/>)上のマイページからご登録ください(登録期間：4月16日(火)～5月15日(水))。

<無料プログラムへの参加>

事前参加登録は不要です。参加方法については、学会ウェブサイトをご参照ください（4月中旬に詳細を公開予定）。

お問合せ先

E-mail: taikai-office@nkg.or.jp（下記を除く大会に関する問合せ先）

nkg.taikai@gmail.com（オンライン参加に関する技術面の問合せ先）

TEL: 03-3262-4291

日本語教育学会春季大会

日本語教師養成・研修の最前線とその課題

大会日程（概要）

25日(土)

- 10:00 一般公開プログラム
- 12:00 わかばさんいらっしゃい
Net-J 紹介ブース
- 13:50 パネルセッション
- 15:30 賛助団体会員出展ブース

26日(日)

- 9:20 ポスター発表（午前の部）
- 9:30 口頭発表（午前の部）
- 12:30 交流の部屋
- 12:40 説明会
- 13:40 口頭発表（午後の部）
ポスター発表（午後の部）
- 15:20 交流の部屋

企画プログラム

一般公開プログラム（入場無料・申込不要）

日本語教育及び日本語教師養成に携わる専門家が、複言語・複文化主義と日本語教育について語ります。

わかばさんいらっしゃい

日本語教育学会の大会参加に不慣れな「わかばさん」を対象に、大会のしくみや聞く発表の選び方、大会の楽しみ方などを事前動画で説明します。大会当日は事前動画をもとに参加についての疑問を解消した後、「わかばさん交流会」を開催します。大会参加に不安がある人やネットワークが作りたいたい人は、ぜひご参加ください。

日本語教育研究・実践ネットワーク（Net-J）学会・研究会紹介ブース（入場無料・申込不要）

2015年、「日本語教育研究・実践ネットワーク（Net-J）」が発足しました。Net-Jは7つの研究会等で組織されたネットワークです。本ブースでは、各分野の情報や、取り扱っている分野の最新情報についてご紹介します。

賛助団体会員出展ブース [活動紹介・書籍紹介・教材紹介等]（入場無料・申込不要）

本出展ブースでは本会の賛助団体会員専用のブースを設け、各団体の紹介や最新情報の発信、書籍・教材等の紹介を行います。当日のブースのほか、オンデマンドによる動画配信、資料配信もありますのでぜひご覧ください。

日本語教育学会の現状とこれから（説明会）

本学会は「人をつなぎ、社会をつくる」という使命を掲げ、日本語教育の学術研究・実践・情報交流の促進に取り組む公益社団法人です。日本語教育を取り巻く社会の動静が大きく変化している今、私たちがどのような方向を目指していくかを学会の現状を踏まえて会長・副会長がお話します。ご質問やコメントも歓迎いたします。

交流の部屋

二日目の昼休みと午後の口頭発表が終了したあとに50分ほど交流のスペース・時間を設けます。発表者と参加者、あるいは参加者同士が、さらに意見交換をしたり情報交換をしたりして交流を深める場としてご利用ください。

大会プログラムはこちら→



公益社団法人

日本語教育学会

Association for Japanese Language Education